今月の園芸

これからの果実作り

今月末から来月上旬にかけてが果樹の元肥の時期となります。

生育が適当なときは油かすなどの窒素肥料を三百㌘程度と骨粉などのリン酸肥料、草木灰などのカリ肥料を一平方㍍当たり各二百㌘一緒に施します。

ただし、夏の間、木の生長がお盛で、枝がどんどん伸びていたような場合は、以前与えた窒素肥料の量が多過ぎると考えられるので、リン酸肥料とカリ肥料のみを与え、窒素肥料は与えません。

さて、見上げればひつじ雲、うろこ雲が静かに風に吹かれ、野原にはススキがたなびいてすっかり、秋も深まってまいりました。

センターの温室では小菊の鉢物が展示され、今月の下旬ころには花がきれいにそろいます。園内ではナナカマド、ズミ、カマズミなどの実物が赤く色付き、これを狙って小鳥たちもやってきます。

中央花壇はこれからチューリップの植え付けが始まります。どうぞお越しください。

（園芸センター）

環日本海新潟駅伝競走大会

10/20 スタート

地元チームがんばれ!!

国内外二十四チームが参加する「環日本海新潟駅伝競走大会」が十月二十日午後零時二分にスタートします。熱戦の舞台となるのは、市内のメーンストリート柾谷小路をはじめ、東西新潟を結ぶ三つの橋、日本海を臨む海岸道路など水の都・新潟らしいコースです。

＝地図参照＝

第五回を迎える今大会は、三連覇を狙う島取県、一・二回大会に優勝を納めている、京都府の巻き返し、そして地元チームの活躍が見所。また、初参加の中国・大連市チームには広島アジア大会の中国代表選手が登録されているなどその活躍も楽しみです。各選手がそれぞれの胸に闘志を込めて臨む同大会。沿道の皆さんの応援で地元チームを盛り上げてください。地元チームは次の通り。（敬称略）

【新潟市チーム】 山本浩一郎（中之口中学校教員）、二瓶昭夫（はまぐみ学園教員）、小竹昭也（鹿島建設）、菅耕二郎（筑波大学大学院）、長島明宏（山梨学院大学二年）、伊藤貴子（下越病院）、居城亜紀子（県体育協会）、金子夕香（東京学館新潟高校三年）、丸藤修子（東京学館新潟高校二年）

【新潟県チーム】 曽我学（新潟電子計算機専門学校教員）、樋口友幸（燕市役所）、相沢義和（福田組）、寺尾勝利、手塚利明（以上、高田自衛隊）、金子恵里（新潟大学一年）、桑原亜矢（巻高校三年）、大崎麻紀（新潟第一高校二年）、樋口真弓（十日町高校二年）

交通規制にご協力を

当日の交通規制時間は、正午から午後二時半の予定です。ご協力ください。※

先頭選手の通過約三分前から最終選手通過まで、一時に焦点を当て開催します。ぜひ来場ください。

日時 十月十九・二十日午前十時～午後五時

会場 産業振興センター

内容 ①屋外広告物コンクール②「じょんのびの家づくり」の提案、住まいの無料相談、ペーパークラフト建築、木工教室、木に親しむイベント、ほか

◉記念講演「いえのあかり、まちのあかり」

日時 十月十九日午後一時半～三時半

講師 面出薫（照明デザイナー）、小島富美子（ふうどスタイリスト）

問い合わせ 住宅課（☎内線3038番）へ

◉屋外広告物フォーラム・講演「まちなみ景観とサイン」

日時 十月二十日午後一時半～三時半

講師 田口敦子（多摩美術大学教授）

※屋外広告物コンクールもあります。

問い合わせ 都市計画課（☎内線2809番）へ

明日の住まい展を開催

屋外広告物フォーラムも

10/19・20

「じょんのび」は「くつろぎ」を意味する以上に「ほっとする空間、家族のぬくもりや心地良さを表す新潟の方言。今回の「明日の住まい展」はこの「じょんのび」を意味する住みやすさを家づくりに生かすことをテーマとし、特にあかりに焦点を当て開催します。ぜひ来場ください。

日時 十月十九・二十日午前十時～午後五時

会場 産業振興センター

内容 ①屋外広告物コンクール②「じょんのびの家づくり」の提案、住まいの無料相談、ペーパークラフト建築、木工教室、木に親しむイベント、ほか

◉記念講演「いえのあかり、まちのあかり」

日時 十月十九日午後一時半～三時半

講師 面出薫（照明デザイナー）、小島富美子（ふうどスタイリスト）

問い合わせ 住宅課（☎内線3038番）へ

◉屋外広告物フォーラム・講演「まちなみ景観とサイン」

日時 十月二十日午後一時半～三時半

講師 田口敦子（多摩美術大学教授）

※屋外広告物コンクールもあります。

問い合わせ 都市計画課（☎内線2809番）へ

広報誌ひろばが完成

「新潟らしい景観」を特集

「ひろば」第53集

身近なテーマを取り上げ、市民の皆さんの声も紹介する広報誌「ひろば」に差し上げています。

「いがた」の第五十三集がこのほど完成し、希望する人に差し上げています。

今回は「新潟らしい景観まもる・そだてる・つくりだす」を特集しています。

特集では、新潟市都市景観賞を受賞した所や、市民が推薦する「ここから見る眺めはいいな」という所を紹介しています。また、「自分たちの手で自分たちの町の景観を」とルールづくりを行う二業町一丁目一区の取り組みや、話し合いで整備プランを作ろうという沼垂地区あいあい散策ロードの例も紹介しています。

また、特集では自主的な景観づくりをバックアップするため設けられた「景観フォトモンタージュシステム」や生活設置奨励助成制度の紹介のほか、景観アドバイザーのコメントも掲載しています。

配布場所 図書館（公民館、市役所案内、地区事務所、連絡所

8年度版暮らしのガイドを活用ください

暮らしに役立つ福祉・保健制度などや、市役所の窓口を紹介している平成八年度版「暮らしのガイド」ができました。活用ください。

配布場所 市役所案内、地区事務所、連絡所

問い合わせ 広報課（☎内線2143番）へ

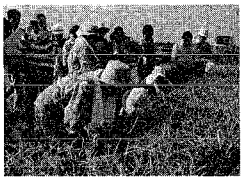
実りの秋を実感

お米教室で稲刈り体験

市では、「お米教室」を開催し、このほど米作りの現場体験が行われました。

農業についてもっと知ってもらおうと、今年度より三回一コースで実施しているもの。教室の二回目に当たる九月二十五日には、二十六人の参加者が、両川地区で手刈りとコンバインでの稲刈りに挑戦しました。

かまでの刈り取りを体験した品川啓子さん（㌢、藤見町）は「一束を刈り取るのに、二、三回かまをひかないとだめだった。昔は全部手で行っていたなんて大変だったんですね」と語っていました。また、コンバインに試乗した岩上文さん（㌢、青山二）は「手刈りの何十倍も速いし、思っていたよりもずっと小回りが利きますね」と農業機械の進歩に驚いていました。



刈り取りを体験する参加者

お米教室の一回目は六月十八日に開催。いろいろな角度から米作りを実験・研究しているコシヒカリ実証団地や、米を品質良く保存することのできる低温倉庫を見学し、市産米をよりおいしくしていくための農業施設について学びました。三回目は十月下旬に、新米の食べ比べや生産者との意見交換などを行う予定です。

切れ年カレンダー

横田切周100ミュージアム

キャストなどに市民も参加

「川と人間の歌・信濃川」公演

今年は分水町横田などで豪雨のため信濃川が決壊し、大洪水となった「横田切れ」から百年目に当たります。この大洪水は、本市および西蒲原全域を三カ月にわたり水浸しにし、大河津分水建設のきっかけになったものです。

横田切れ百年を記念し、信濃川の治水の歴史を再認識してもらおうと、市はかねてから写真パネル展やシンポジウムを開催してきました。

今回さらに、水害を乗り越え豊かな越後平野を育てていく人々を描いたミュージカルを公演します。公演は劇団ふるさときゃらばんの協力を得るとともに市民キャスト・スタッフも参加しています。

日時 十一月四日①午後三時半から②午後七時から

会場 新潟フェイズ

申し込み 十月二十三日（必着）までに往復はがきに希望する公演日時・会場、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、〒八管理課（学校町通一丁六〇二一一☎内線2927番）へ

※一枚につき二公演四人まで記入できます。応募多数の場合抽選。

市美術展へどうぞ

日時 11月2日～10日午前9時～午後4時半（2日は9時半から、10日は3時まで。5日は休館）

会場 市美術館

問い合わせ 文化振興課（☎内線2154番）へ

※作品の搬入は、洋画・日本画・彫刻・工芸部門は10月26日、書道・版画・写真部門は10月27日の午前10時～午後4時半に直接会場へ

西地区 少年少女ドッジボール初心者教室

日時 10月25日～11月8日毎週金曜日午後7時～8時45分

参加費 100円

会場 赤塚小学校体育館

対象 西地区在住の小学3～6年生

持ち物 運動着、屋内運動靴、タオル

申し込み 当日直接会場へ

問い合わせ 体育課（☎内線3276番）へ

天寿園定期コンサート

日時 10月20日午前11時半～午後0時40分

会場 天寿園ホール

出演 生田流箏曲正絃社カトレア会

曲目 紅葉、里の秋、ほか

問い合わせ ㈱市都市緑化推進協会（☎内線3422番）へ

※定期コンサート（毎月第3日曜日）の出演者を募集しています。同園の瞑想（めいそう）館は、絵画・写真などが展示できるギャラリーとして利用できます。

シニアライフセミナー

60歳からはもっと楽しくもっと豊かに

日時 11月5日～12月10日午前10時～正午（全6回）

会場 中央公民館

内容 心と体の健康づくり、ほか

対象 60歳以上の人先着30人

※実費負担あり

申し込み 会場（☎223-7070）へ

プレシンポジウム

佐潟とラムサール

日時 10月27日午後1時半～3時半

会場 西コミュニティセンター

内容 ラムサール条約の話、赤塚の歴史・生活の話、ほか

申し込み 当日直接会場へ

問い合わせ ラムサールシンポジウム新潟・新潟地域実行委員会事務局（☎245-1207）へ

※シンポジウム終了後に佐潟の観察会も行います。

電話加入権の公売

日時 10月15日午前10時

会場 市役所本館1階101会議室

※公売は入札により行います。買い受け代金は当日午後1時までに現金で納めてください。

問い合わせ 納税課（☎内線2366番）へ

今週の広報テレビ

10月13日

- **すこやか新潟**
  「いつでもどこでもニュースポーツ」
  TNN 第2日曜11：45～12：00
- **にいがた子どもの広場**
  「お店やさんごっこ～東中野山保育園」
  NT21 毎週日曜17：55～18：00
- **にいがた**「本気で地震対策していますか」
  ケーブルネット新潟 毎週日曜9：30～10：30、月曜9：00～9：30、ほか

10月19日

- **新潟市政ニュース**
  「交通安全・子どもふれあい教室」
  NST 毎週土曜10：55～11：00

10月20日

- **さわやか新潟**
  「365日24時間安心して暮せるまち」
  BSN 第1・3日曜7：15～7：30